

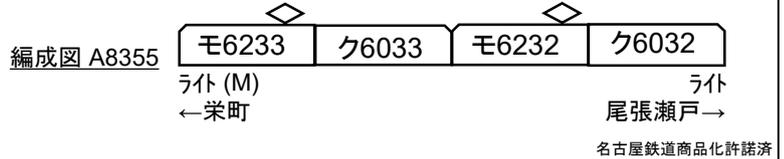
A8355	名鉄 6000系 瀬戸線 登場時 4両セット	予価:20,350円(本体価格18,500円)
		JANコード: 131923 カートン内入数: 12
A8357	名鉄 6000系 三河線 ワンマン車 2両セット	予価:11,770円(本体価格10,700円)
		JANコード: 800386 カートン内入数: 24
A8358	名鉄 6000系 Cマーク付 4両セット	予価:19,470円(本体価格17,700円)
		JANコード: 800393 カートン内入数: 12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入(A8355/58)、2両用紙箱入(A8357))
実車	名鉄6000系は昭和51年から本格的通勤車として製造が始まりました。パノラマカー7700系をベースに両開き3扉、抵抗制御車として設計されました。登場時はロングシートと小型クロスシートを配置する構造とし座席定員を増やしていましたが、混雑緩和のため小型クロスシートはロングシートに改造されています。1次車~10次車まで増備されました。昭和56年から増備された5次車~8次車は側面窓の小型化やクーラー数の削減が行われました。1990年代中頃には一部の編成が瀬戸線に転入しています。
商品概要	・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・5次車~8次車の中期型車を再現 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付) ・フライホイール付動力ユニット搭載

2両+2両の登場時



- 1990年代中頃の瀬戸線転入開始時の姿
- 全車先頭車
- 前面に幌枠が付いた瀬戸線専用前面
- 向かい合う前面の間に幌が付いた頃を再現
- 前面幌部品を新規作成



2両編成のワンマン車



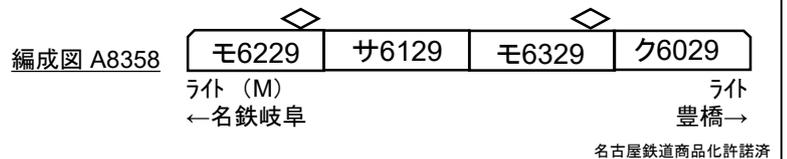
- 三河線のワンマン運転用に整備された編成
- 客室窓に付けられた安全柵を銀印刷で再現



名鉄本線に残った中期車



- 先頭車側面にMマーク付
- 客室扉スカーレット
- 側面に行先表示器が設置される前の姿



オプション	幅狭室内灯: G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰: F0004
付属品	行先シール